Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	20,185,720		
損益外減価償却累計額（－）	－11,261,313		
損益外減損損失累計額（－）	－75,679		
損益外利息費用累計額（－）	－8,244		
資本剰余金合計		8,840,484	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金	4,521,325		
当期未処分利益	131,312		
（うち当期総利益）	(131,312)		
利益剰余金合計		4,652,637	
純資産合計			69,682,902
負債純資産合計			124,465,958

注）1　運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の見積額は、15,471,214千円であります。

2　運営費交付金から充当されるべき賞与引当金の見積額は、948,729千円であります。

3　当事業年度末の債務保証残高は、4,519,116千円であります。

4　独立行政法人国立大学財務・経営センターからの借入金24,537,411千円に対し、土地6,422,483千円、建物16,169,989千円を担保として提供しております。

5　利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額の累計	7,728,008千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計	7,080,812千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）	647,196千円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計	637,695千円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　60,175千円

④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　433,423千円

1,778,491千円

損　益　計　算　書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（単位：千円）

経常費用				
業務費				
教育経費		1,779,071		
研究経費		3,252,299		
診療経費				
材料費	7,142,693			
委託費	1,302,037			
設備関係費	4,130,163			
研修費	12,341			
経費	961,106	13,548,341		
教育研究支援経費		438,206		
受託研究費		1,093,820		
受託事業費		210,060		
役員人件費		121,104		
教員人件費				
常勤教員給与	11,333,683			
非常勤教員給与	1,802,109	13,135,792		
職員人件費				
常勤職員給与	9,700,135			
非常勤職員給与	1,338,259	11,038,394	44,617,093	
一般管理費			1,372,808	
財務費用				
支払利息		613,190		
為替差損		9,236	622,427	
雑損			1,714	
経常費用合計				46,614,043
経常収益				
運営費交付金収益			15,321,213	
授業料収益			3,831,852	
入学金収益			629,795	
検定料収益			125,021	